



# 令和4年度 公開授業の ご案内(秋)

富山大学教育学部附属中学校

## 研究主題 主体性の高まりをめざす課題学習

### －「見方・考え方」を働かせ、「深い学び」を実現する授業づくり－

本校では校内研究授業と事後協議会を公開しています。今回は、11月に行う「社会科」「数学科」「国語科」のご案内をさせていただきます。ぜひ多くの先生方にご参観いただき、これからの教科教育についてのご意見を頂戴したいと思います。

11月10日(木)			
教科	単元・題材名	授業学年	授業者
社会科	<b>「北海道地方」</b> 原子力発電に伴って出る高レベル性廃棄物(核ゴミ)の地層処分場建設をめぐる問題を取り扱います。文献調査に応募した北海道寿都町を事例に、「空間的相互依存作用」や「地域」等の地理的な見方・考え方を働かせ、持続可能性の視点から討論する活動を行うことで、市民的資質の育成を目指します。	2年	早川 晃央
公開授業	13:30~14:20 (5限)		
協議会	14:30~15:20 (6限)		

11月10日(木)			
教科	単元・題材名	授業学年	授業者
数学科	<b>「三角形の合同条件」</b> 「ある三角形の合同な三角形をかくためには、何がわかればよいだろうか」を課題に設定し、学習します。三角形の3つの辺の長さや3つの角の大きさという6つの要素から作図を通して操作的な見方・考え方から、2つの三角形が合同といえるにはどのようなことが分かればよいかを考えていきます。	2年	小川 浩太郎
公開授業	13:30~14:20 (5限)		
協議会	14:30~15:20 (6限)		

11月25日(金)			
教科	単元・題材名	授業学年	授業者
国語科	<b>「意見文—根拠を明確にして書こう—」</b> 意見文を書くために、説得力のある根拠について吟味する学習を行います。「説得」を、読み手が共感したり、読み手が利益に気付いたりすることで、読み手の信念が変わることとして捉え、読み手に応じた最適な根拠やその根拠を生かすうえでの効果的な書き方について検討していきます。	1年	松田 明大
公開授業	13:30~14:20 (5限)		
協議会	14:30~15:20 (6限)		

#### 問い合わせ先

富山大学教育学部附属中学校 研究部 飯島悠一

〒930-8556 富山市五艘 1300 Tel. (076) 445-2806

メールアドレス [y-ijima@fuzoku.u-toyama.ac.jp](mailto:y-ijima@fuzoku.u-toyama.ac.jp)

## 申し込みの方法

以下の QR コードから申し込みフォームに入ってください、必要事項を入力の上、送信ボタンを押してください。申し込み締め切りは授業日の3日前までです。なお、本校のホームページからの申し込みも可能です。

QR コード→

